



発行 公益社団法人
武蔵野市シルバー人材センター
編集 広報編集委員会
武蔵野市中町 3-5-16
電話 0422-55-1231 (代)
URL <http://www.musashino-sc.or.jp/>

204(春)号 もくじ

- 平成29年度のスタートにあたって…………… 1
- 安全管理委員会年間計画、職員あいさつ…………… 2
- 手芸小物班・コーラス班から活動報告、
むさしのSCトピックス、職員あいさつ…………… 3
- 健康フェスタと会員作品展が開催されました…………… 4
- 私のふるさと…………… 5
- 武蔵野・ぶらり・時空旅…………… 6～7
- ひろば、新入会員紹介、お亡くなりになった方、
編集後記…………… 8

平成29年度のスタートにあたって

事務局

会員皆様におかれましては、日頃より、就業並びに地域活動にご精励いただいていることと感謝申し上げます。

さて、去る2月23日の理事会において、平成29年度収支予算並びに事業計画が承認され、3月中に会員皆様にお届けしましたので、ご確認をお願いします。限られた紙面ですが、本稿では28年度の振り返りと29年度の特徴的な事業について、紹介いたします。

～平成28年度の概況～

平成28年度は、「ニッポン一億総活躍プラン」など、センターにとって期待感がありましたが、高額受注の契約終了や会員数の伸び悩みがあり、契約額は前年度を下回り、会員数も目標達成には至りませんでした。

しかしながら、新しくシルバー派遣事業を開始し、また職種別業務説明会による会員と就業先のマッチング向上を図るなど、就業先の拡大と就業会員の増加に努めました。

～シルバー労働者派遣事業への取り組み～

平成28年4月よりシルバー労働者派遣事業に取り組み、7月から会員の就業が始まりました。

平成29年3月時点で、老人ホームにおける見守りや調理補助、民間保育園での保育補助、商店会の事務補助、医療機関の受付、民間会社での事務補助

といった職種で、就業会員の方々にご活躍いただいております。これらは「地域を支えていく仕事」という意味では、「シルバーらしい働き方」と言えます。この事業では、会員の方々の働く条件が従来と異なります。従来からの契約形態である「請負・委任」では、発注者から指揮・命令を受けずに仕事を完成していただいていた。

これに対してシルバー労働者派遣事業では、就業する会員が発注先の指揮・命令を受け、従業員として就業します。これにより、従来の「請負・委任」に「派遣事業」が加わることで、センターとして受注できる幅が広がりました。それに伴い、今後、就業先、職種とも増えていくことが予想されます。会員の方々の積極的なご応募を期待しています。

～センターは設立40周年を迎えます～

本センターが、「武蔵野市高齢者事業団」として発足したのが、昭和53(1978)年1月。本年は設立40年目の節目にあたります。現在、「設立40周年記念事業準備委員会」を立ち上げ、記念事業の検討に入っています。公益法人移行後は法人の性格上、華美な式典などができないという状況がありますが、「会報誌 絆40周年記念号」の発刊、記念事業を計画しています。

また、平成29年度は職員の入れ替わり、担当の変更もあり、事務局体制も様変わりします。これまでの伝統を大事にしつつも、新しいスタートをきる年度となります。会員の皆様に多少のご不便をおかけすることになると思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

平成29年度 安全管理委員会年間計画

5月：第1回安全管理委員会
平成29年度・安全標語入選者表彰式
6月：第2回安全管理委員会
7月：会員向け自転車無料点検、安全パトロール、
第5地域安全就業推進のつどい

11月：第4回安全管理委員会
平成30年度・安全標語募集
12月：安全パトロール



7月、3月 自転車無料点検



7月、12月 安全パトロール



7月 安全就業推進のつどい



2月 AED講習会

9月：第3回安全管理委員会
10月：自転車シミュレーター交通安全教室

2月：第5回安全管理委員会
平成30年度・安全標語選考会
AED講習会
3月：会員向け自転車無料点検

職員ごあいさつ



事務局長 中村 義明

4月より事務局長を拝命しました中村義明と申します。これまで武蔵野市の防災課長として武蔵野市シルバー人材センターの皆様には、災害時避難行動要支援者対策へのご協力など様々なご支援を頂きました。これからは、事務局長として職務に誠実に取り組んでまいりますので、至らぬ点多々あるかと思いますが、ご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

なお、平成29年度は、武蔵野市シルバー人材センター設立40周年とのことで、センター史編纂などへの取り組みも必要かと考えておりますので、合わせてご支援・ご協力をお願いいたします。



新任職員あいさつ 中井 隆之

この度、4月3日付で正規職員として入職いたしました中井隆之と申します。会員の皆さまとの連携を図りながら、誠心誠意業務に邁進したいと存じます。どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

手芸・小物班

毎週水・木曜日、シルバー人材センターで作品づくりをしています。縫製を専門職としていた方、趣味で技術を習得した方など、約20名のグループです。いろいろな生地や素材でトートバッグ・ポーチ・エプロン・帽子・セーター・根付けなどを製作しています。また、特注品や洋服のお直しなども受けています。毎月第1・第3木曜日に、武蔵野市役所玄関前で作品を販売しています（午前10時～午後3時）。ぜひ、一度お越しください。



コーラス班 福寿草

私たちコーラス班『福寿草』は平成10年12月に発足し、現在は会員数17名（うち男性4名）です。年に3回の施設訪問と境南コミセン文化祭に参加しています。練習曲は国内外の叙情歌。日本語のほか、ドイツ語、イタリア語など馴染みのない言葉に、錆びついた脳は刺激され、多少の若返り効果があるかも？練習は月に2回。講師の先生の熱心な指導の下、練習に励んでいます。シルバーパワー全開の美しい歌声を聞きに、ぜひ見学にいらしてください。



むさしのSCトピックス

28/12/06 - 07 安全パトロール

28/12/09 目黒区SC視察

28/12/14 財団安全就業巡回パトロール

29/01/04 市長へ新年のあいさつ

29/01/17 健康フェスタ

29/01/31 ゆうちょ銀行資産運用セミナー

29/02/02 武蔵野税務署 確定申告手続き相談会

29/02/07 教育委員会へ雑巾贈呈式

29/02/09 応急救護講習（AED）



29/02/09 茨城県ひたちなか市SC視察

29/02/10 千葉県柏市SC視察

29/02/13 シルバー人材センター活躍応援フェスタ

29/02/21 - 23 会員作品展

29/02/21 東村山市SC視察

29/02/26 東京マラソン2017

大マラソン祭りボランティア

29/03/14 おそうじ講習会



職員ごあいさつ

山中 洋次

このたび、シルバー人材センターを離任し、市役所に帰任いたしました。

センター在職は2年間と短期でしたが、会員の皆様・職員の方たちと触れ合い、一緒に仕事できたことは、私にとっての宝物です。

会員皆様と事務局職員がさらに連携することで、武蔵野市シルバー人材センターが益々ご発展することを祈念しております。

平野 秀実

このたび、3月末で退職いたしました。今まで皆様は何度も助けていただき、これまで勤められたと感謝いたしております。本来ならば、お一人お一人のお顔を見て、御礼を申し上げるべきところを、この場を借りて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。そして皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

「健康フェスタ」と「会員作品展」が開催されました

境南地区理事 加藤 之義

昨年度まで、例年10月にセンター建屋と前庭を使用し、「センターフェア」を行ってきたが、経費がかかる割に効果というか、会員の楽しみ祭事としてもセンターからの市民へのPR面からも反省すべきとの意見を反映し、標記の二つに分けての催事を行った。

「健康フェスタ」

実施年月日：平成29年1月17日（火）

実施の会場：武蔵野スイングホール（10階スカイルームと11階レインボーサロン）

実施の内容：講演会 13時30分～14時20分 競技会 14時30分～15時

懇親会 14時30分～16時30分

参加者人数：講演会 105名（会員以外の方16名含む）

競技会 16チーム（3名×16＝48名）

懇親会 110名（会員以外の方20名含む）



健康フェスタ講習会

【概況報告】

計画段階で、講演会参加者を120名、懇親会参加者を200名としたが、初めての実施で上記結果となった。この原因は、会員への開催案内が1月10日の事務局だよりのみであったことと、各地区理事から地区班長への参加依頼と限定的であったことなどが考えられる。特に上記事務局だよりが「適正就業ニュース」の巻末だったため、会員が見落としやすかったと思われる。また、理事からの伝達にも地区別での温度差があり、今後の反省としたい。会員以外の市民の方が20名程参加されたのは収穫。

実施内容としては、講演会は健康づくり人材バンクの応援を得て、管理栄養士の林純子先生に「低栄養を予防しよう」をお願いした。参加者アンケートでは回答者全員100%の満足と好評だった。

競技会・懇親会では、同時並行で進行したため大人数の参加者で戸惑う部分があったが、楽しめた、このような機会をもっとやってほしい、班長・副班長・理事ほか知り合いと懇談できたとの評価をいただき概ねご満足いただけたものとなった。



健康フェスタ競技会

「会員作品展」

実施年月日：平成29年2月21日（火）～2月23日（木）の3日間

実施の会場：武蔵野市役所 1階ホール 実施の内容：出展者 36名

作品数 43点

参観者人数：記帳者数 150名……記帳されない方、特に会員が多数来場で300名程が観覧



会員作品展1

【実施概況】

会員作品展の展示会場を市役所のホールとしたため、敷居が高かったか応募が少々少なかった。しかし、応募作品はどれも各会員の力作でご覧の方々から称賛の声をいただいた。展示も市役所からの種々設備・備品を借用し、理事有志を中心に手作りに工夫を凝らし好評であった。市長・市職員・市議会議員も多数お越しいただいた。



会員作品展2

＜特記事項＞ 今回の両イベントは、理事及び協力会員のボランティアで実施し、経費を最小限に抑えた実行であった点を記録として残したい。なお、両行事とも小物班の協力をいただいた。大感謝！

私のふるさと

—— 第13回 フィリピン共和国 ルソン島 パンパンガ州 ——

境南町 イルディフォンソ ユーマン



パン
パン
ガ
州

★武蔵野市シルバー人材センターにも外国出身の会員はいる。今回はその一人であるユーマンさんにお話をうかがおう。ユーマンさんはフィリピン共和国ルソン島の出身である。ルソン島はフィリピンにある7,109の島の中では最大で、人口は約4,600万人、面積は1,046,884 km²で日本の本州の約半分だ。これは①ジャワ島、②日本の本州、③グレートブリテン島、④スマトラ島に次いで、世界で5番目に大きい島ということになる。首都のマニラもこの島の中央にある。

●私は1950年にマニラで生まれました。13人兄弟の長男で上に姉が二人います。家の仕事は台所用具、主に鍋釜の販売と修理をしていました。少年時代はほとんど家の手伝いに明け暮れ、あまり遊んだ記憶はありません。友達と缶蹴りをしたことくらいでしょうか。下には弟と妹合わせて10人いるくらい、母はいつもお腹が大きかった記憶があります。ですから、家事や家業の手伝いに追われるのも仕方がないことでした。ただ母が作るフィリピンの伝統料理カレカレは、おふくろの味として記憶に残っています。肉やシーフードを煮込んでから野菜と一緒に炒めるのですが、味の決め手はピーナッツバターです。

★フィリピン各島は第二次大戦の戦場だった。各地で日本軍とアメリカ軍が戦い、マニラ市内も例外ではなかった。1946年に独立を果たしたとはいえ、戦争の爪後は深く残り、マニラ市内のみならずルソン島内では政府軍と共産ゲリラとの戦いが50年代半ばまで続いていた。

●1963年、近くで大火事が起きました。我が家ももらい火で全焼してしまいました。中学1年生の私は、お腹の大きな母のお尻を押し上げて、裏の崖の上に避難させました。この火事で我が家はすべてを失いましたが家族は全員無事でした。

★焼け出された一家は、お父さんの故郷である、パンパンガ州マカベベという町に引っ越した。ルソンの米蔵と呼ばれた穀倉地帯である。一家はここで米作に励む。高校を卒業したユーマンさんは音楽の道を歩み、1971～73年の間は、米軍基地でのバンド演奏で生計を立てた。ギター担当で

ある。そんなユーマンさんに人生の転機が訪れる。

●1975年、8人編成のバンドのメンバーとして初めて来日しました。赤坂や六本木のナイトクラブなどで演奏していましたが、ある日、玉川学園大学の催し物に呼ばれ、そこで出会ったのが女房です。私は25歳、彼女は20歳、同大学の学生で武蔵境の酒屋の娘でした。ただし私は芸能ビザで入国していますから6カ月以上は滞在できません。その後、何度も来日するうちに彼女とつき合うようになりました。

★そして1985年に二人は結婚。二人の娘も生まれ、今では4人の孫がいるおじいちゃんになった。奥さんの実家の酒屋の手伝いや、会社勤めをしていたが、現在はシルバーの植木班で活躍中だ。

●2年に一度、アメリカやイギリス、ミンダナオ島などにいる13人の兄弟姉妹が実家に集まります。父は亡くなりましたが母は元気で妹と一緒に暮らしています。ただ我が家の田んぼも近所の田んぼも火山灰で覆われて消滅してしまいました。

★ユーマンさんの実家はピナトゥボ火山の近くである。1991年6月、この火山が400年ぶりの大噴火を起こした。標高1,945メートルあった山の8合目から上が吹っ飛んで、標高1,486メートルになってしまったのである。事前に数万人が避難したため人命の被害は少なかったが、火砕流や降灰でパンパンガ州の田畑の多くが埋没し、いまだに回復していないという。

●最近は帰国しても故郷の料理が脂っこくて鼻につくようになりました。早く日本に戻って、納豆や海苔やイカの塩辛を食べたくなります。私も日本人になったということでしょうか。

(聞き手 広報編集委員 遠藤)



作業中のユーマン会員



植木班7地区のメンバーと
(本人は右端)

武蔵野・ぶらり・時空旅

11

吉祥寺北町 下谷 一廣

☆甲武鉄道開業 パート 1

新宿駅は活気にあふれていた。

明治22年(1889)4月11日。あたり一面の満開の桜に包まれた駅舎はひとときわ輝いて見えた。(中村建治著 中央線誕生より引用)

その日、新宿駅のホームや駅周辺の線路沿いには朝の6時ごろから大勢の人々が一目自分の目でおかしき蒸気を見ようと集まっていた。もちろん明治5年には日本初の蒸気機関車が新橋・横浜間を走っていたが、近隣の人々にとってはまだまだ縁遠いものだった。

その時の新宿駅は今では想像もできないほど鄙びて、うら寂しい場所にあった。駅周辺は桑畑や茶畑、雑木林が広がり田園風景そのものであった。

夜になれば狐が出没したとも言われている。

本来は繁華な新宿追分(青梅街道と甲州街道が交わるあたり)に駅を造る計画であったが宿場町の機能が失われるとして反対運動に遭って追いやられ、4年前にできた駅舎は平屋建てで改札口も一か所しかなかったが、ヒノキの香りが残っていたという。

新橋駅を午前6時30分に出発した機関車は品川を経由して、新宿駅ホームに噴煙を上げつつ轟音と共に7時4分、イギリスから輸入した蒸気機関車と箱型客車が滑り込んできた。機関車の前頭部には交差した日の丸の旗が掲げられている。

10分の停車時間が過ぎ午前7時14分、連結された箱型客車に満員の乗客を乗せて新宿駅から立川駅へ向けて出発した。集まった大勢の人々が西に向かって力強く疾駆していく列車の姿が見えなくなるまで立ち尽くしていた。

これが甲武鉄道の一列車だ！

この見物客に混じってこの鉄道開設に奔走し、後に「私鉄王」と呼ばれる二人の男がいた。洋服姿の岩田作兵衛と和服姿の雨宮敬次郎である。この二人についての物語は別の機会に触れたい。

この甲武鉄道開業と時を同じくして、というより十日前の明治22年4月1日武蔵野村が誕生していた。

明治21年(1888)4月に公布された、市町村制の施行により大規模な町村分合があり、これを受けてこの武蔵野でも4カ村 吉祥寺村、西窪村、関前村、境村、それに井口新田飛地を加えて公布から1年後に武蔵野村が誕生したのである。

ことほど左様に甲武鉄道開業と武蔵野村誕生及びその後の目覚ましい発展には深い因縁がある。おいおいその因縁については書く心算であるが、今回は甲武鉄道とは？という話である。

文字通り甲武鉄道は、甲州と武州を結ぶ鉄道、現在の中央線の前身である。

明治22年4月新宿・立川間を開業して以来明治39年国有鉄道に買収・併合されるまで17年間にわたり営業を続けていた。

その線路は武蔵野台地を東西一直線に横断し(現在の大久保駅から立川までの約23kmは直線)停車駅は新宿→中野→境(現在の武蔵境)→国分寺→立川の5駅であった。



小金井桜 富士見桜

玉川上水桜

吉祥寺駅は明治32年開設、三鷹駅はかなり遅れて昭和5年に出来た。

開業時の蒸気機関車はイギリスのナスミス・ウィルソン社製の1B1型であった。(イラスト参照) なんかイイデスネ!

前記新宿駅を7時14分に発車した一番列車は8時14分に立川駅に到着したと記録にあるのでちょうど1時間かかったことになる。現在新宿・立川間は快速で35分ほどなので約倍の時間であるが、馬車では4時間かかったということなので革命的な時間短縮と言えよう。

立川駅にも大勢の見物客が押し寄せ、その轟音と噴煙に仰天し、なかには耳をふさぎ、地面に突っ伏した人もいたという。

試運転を一日しただけで翌日に一番列車が走るという、あまりにも急な開業(小金井桜の花見に合わせよ!との社命があった)だったために立川駅舎はまだ建設途中で、改札口は北口だけのちっぽけな木造平屋建て。中央の南側にはガラス窓の明り取りがあり、入り口は障子戸といった風情で、線路の北側に開設したため駅前には民家すらなく何ともうら寂しさが漂っていたが、駅前には一本の大きな桜の木があって新宿駅と同様に満開であったというのが唯一の救いでもあった。

当地武蔵野村でも境駅への列車到着に合わせて盛大に花火が打ちあがった。

桜ついでにいうと、この甲武鉄道の「営業開始並びに発車時刻改正広告」が残っていて、その宣伝文句の最初が小金井桜とあり“境停車場より北五六町玉川上水場の兩岸に桜あり東は境村に始まり西は小川村に至る”である。

境駅で降りて国分寺まで歩けば豪華な花見がで

きますヨということで帰りは国分寺駅から甲武鉄道をご利用ください。という趣旨の広告である。

乗客数や月別の利益をみると4月がほかの月と比べると断然多かった記録が残っている。

ここで思い出していただきたい!「武蔵野・ぶらり・時空旅7」で取り上げた人物 地方巧者 川崎平右衛門 彼が1738年頃玉川上水沿いにこの桜を植えたのですぞ。100年以上経った明治時代、甲武鉄道ができた時にも、さらには現在にいたるまでこの2千本、3千本ともいわれる桜並木は武蔵野の繁栄に大貢献しているのである。

この広告に載っている4月16日から改正された時刻表によれば、内藤新宿発は7時9分、10時、2時30分、5時30分の4本。

立川発が8時40分、11時40分、4時10分、6時55分の4本である。

ちなみに乗車料金はというと上、中、下と3段階あり一番安い“下”でも新宿・立川間で22銭だった。“上”はといえば66銭という高額のものであった。当時かけそばは1銭だったので22杯も食べられる値段である。

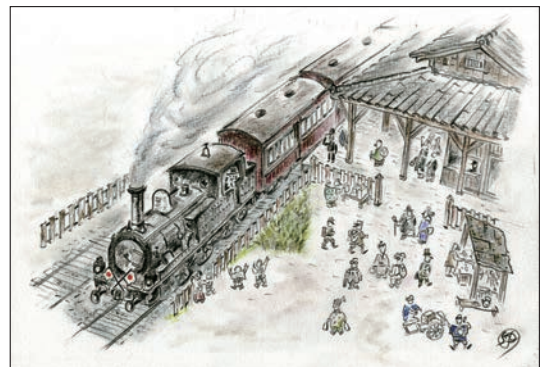
現在は新宿・立川間 Suica 使用で464円ということだからかけそば1杯程の値段である。それでも小生はチーと高いと思うがいかがであろうか?

武蔵野には桜を楽しめる所が身近なところにあります。満開の桜を楽しもうではありませんか。

*参考資料;「中央線誕生」中村建治著 本の風景社、「武蔵野市史」、「武蔵境駅開設100年」「日本国有鉄道百年史」日本国有鉄道 他



M38境停車場 (T18武蔵境駅に改称)



画 平岡 伸三 新宿発 甲武鉄道一番列車

東京マラソン祭り2017ボランティア 体当たり体験記

平成29年2月26日 西久保 H・K

総勢19人は4班に分かれ交代で「この付近で立ち止まらないでください」のプラカードを持って日本橋タワー前で守備についたのは10時35分。

この直前に、きょうの事を絆に何か書いてくださいと言われて
安請け合いしてしまった私

○休けい時間に外国人に的を絞ってインタビューもどきに挑戦しました

・いきなり私には馴染みの薄いフィンランド人 母・娘(50才20才) 三日前に東京着。

・テキサスから 70才の夫婦(体重100^{キロ}と80^{キロ})

・私のメモ帳に自ら**SCOTLAND**と書いて、三日前に着いた75才の夫婦

・イタリーから三日前 浅草に着いた若夫婦

・モスコから来た 30才の男性二人

・ワタシハ フツカマエニ チマシタ イングリッシュです と言った父・娘(70才と20才 娘? ちょっと怪しい)

・カリフォルニアから 三週間前にきました という行儀正しい 男子学生二人

・フロリダから 1年前から東京に住んでいます、と言う40才 サラリーマン風

・10年住んでいます インドです。日本語上手な 50才 男性 身長2^{メートル}

・マラソンのボストンから来ました 女性20才 日本で女子高英語の先生

・コロンビアのボコタです 一週間前に来ました 50才 シャイな男性二人

・最後はパリから来たという 超ハンサムな30才に 桜堤・加藤さん、西久保・安部さん、関前・井口さんと共同インタビューしました…。

イエスタデー2人で来ました。トーキョウはグレートだ、アメイジングだ、ナイスだ!

この後 Kyoto ~ Naha(那覇)に行きます。(以上年齢・間柄・身長・体重は私の直感と推測です)

以上なんと8ヶ国12人もの外国人と一度に口を利いた初めての体験でした。

別れ際、12人全ての外国人に手を振りながら言いました

「東京を楽しんで下さい、グッドラック」とかなんとか…。
全てカタカタコトコトの英語です。

英語で? それってマジ? …よくぞ疑ってくれました…スマホには「翻訳」というアプリがあります。目はパリの美青年の方を向きながら、スマホに向かって日本語で声を発するのです。例えば アイシテ イマス ⇔ アイ ラブ ユウ

(イタリア語・アモーレ、フランス語・ジュテムと翻訳されるのです) 便利なものができたのです。

○観戦者から問われたことを付け加えます…仲間から聞いた話しです…。

・日本人 ご婦人から…ヴィトンの専門店は何処にありますか?

30才のおっかない女性から…自転車横断すると何処にあるのよ?!

・多分アメリカ人 子連れ一家から…コーヒーすると何処にありますか?

○私たちの守備範囲は、街並みが一変改装なったコレド日本橋のど真ん中。此処ではタバコの吸殻の一片だに私の視界には入らなかったことに気付きました…東京は清潔だ! 日本人は凄い! このことはきっと世界に誇れるはずだ、と。

そして笑顔で笑声で話しかければ、世界の誰でも快く振り向いて応えてくれることを私たちは知りました。3万6千人のランナーから元気をもらいながら東京の魅力を世界に発信する、小さなちいさなお手伝いが出来たかな、の爽快な一日でした。

○来年は100人体制でこの付近一帯を武蔵野市シルバーで守備っちゃおうではありませんか。その勢いでTOKYO 2020 に際しては、もっともっと武蔵野市シルバーは目立とうではありませんか。

今回ボランティアに参加できなかった仲間の皆様 来年はお待ちしていますよ。

山中事務局長直々の差し入れホンワカ暖かかったです! 甘かったです!

編集後記

昨年暮れに母が亡くなった。満94歳と3カ月だった。穏やかな母の死顔を見ながら、この人の一生は幸せだったのかと考えた。

まあまあのお嬢さんとして温厚な両親に育てられ、大正生まれだから戦争体験者だけれど悲惨な思いはしていない。大酒呑みではあるが酒品は悪くない男と結婚して一男一女を産み、育てた。今までありがとう。不出来な息子でごめんね。僕が言えるのはそれだけだ。

僕が死んだら、子供たちはありがとうと言ってくれるだろうか。いまさらいい父にはなれないが、孫にはいいおじいちゃんでありたい。3歳の孫娘の寝顔を観ながら、そう思う僕なのだ。「私のふるさと」を取材・執筆する時は、ヘンな爺さんでもいいのだけれど。
(遠藤)